

## ●三保谷地区 まちづくり懇談会記録

平成25年7月26日(金)午後7時～8時30分 (三保谷公民館)

	質問事項	答弁要旨	答弁者
①	建設位置について「コミュニティセンター周辺」、「現庁舎」、「川島インター周辺」の3案あったが、「コミュニティセンター周辺」に決定したのはいつごろなのか。	検討委員会から昨年末にコミュニティセンター周辺が好ましいとの答申を受けました。住民の皆様にはその報告(基本計画)の概要版を配布してお知らせしたところです。その後、今年の1月議会において、コミュニティセンター周辺に進めていくことで決定させていただいております。	町長
②	新庁舎の大会議室は120名可能とありますが、仕切りなどを使って小さくすることはできるのか。また、庁舎に地場産業の木材を使うということはよいことだと思う。	大会議室には仕切りを作り、中会議室としても使える工夫はしたいと思います。木材については県産材を使用するように考えています。	事務局
③	川島町の職員定数は何人なのか。また、新庁舎の延床面積4,800㎡とあるが、面積は執務室を使う職員やパートを含めて計算しているのか、定数で計算しているのか。働くのは職員なので、働きやすいよう執務室を考えてもらいたい。	基本計画策定時の配置予定職員数は、臨時職員を含めて136人で計算しています。また、特別職を入れると139人となります。なお、136人には保育園や幼稚園など外部の施設で勤務する職員は除いた数となっています。	事務局
④	町民のためには非常によいが、来庁者の人数に対して庁舎が大きすぎると思います。月間および年間に何人くらいの町民が来庁しているのか。	庁舎には月約5,000人、年間約6万人が来庁しています。	事務局
⑤	職員136人は条例上の数なのか。	定数管理上では190人を目標としています。現在の職員数は183人となっています。	事務局
⑥	最小の費用で最大の効果は行政の責任です。4,800㎡の立派な庁舎は必要ないと思います。人口も減少しているので、コンパクトな庁舎を検討してもらいたいと思います。また、現在のサッカー場はどうなるのか。	十分に認識しています。町民の意見を取り入れ、どのように設計していくか専門家を交えながら建築委員会で検討していきます。建設費用の約22億円はできるだけ後世の負担がないよう進めていきますので、ご理解をお願いします。また、サッカー場については、防災基地の中に移転するよう進めています。	町長
⑦	積立金(基金)はどれくらいあるのか。	基金は平成元年から積み立てを開始しており、約12億6,500万円となっています。建設費用の約21億8,300万円の内訳は、積立金のほか、起債が約6億6,300万円、残りが一般財源となります。地場産の木材使用や太陽光発電設備の導入、耐震化についても国の補助制度がありますので活用していきたいと考えています。	事務局
⑧	庁舎建設に関しては、情報公開をしてもらいたい。	情報開示については、全て原則公開という方針で行っています。会議録も公開しています。また、設計者の選定も公開プレゼンテーションを行ったり、広報12月号で「川島町新庁舎建設基本計画(案)概要版」を別冊で配布しています。	事務局
⑨	新庁舎の断面図を見ると、つり天井のようになっているが、防災上問題はないのか。また、設計上で材料はどのように考えているのか。	つり天井の落下防止策は、国交省の指針等に則ってしっかり対策します。また、材料的には特別なものを使うとコストが高くなりますので、通常材料を使用し、危険な部分は補強を行うことで、安全性を高めていきます。	設計者

⑩	車いす利用者は、正面玄関から入ることはできるのか。	西側だけでなく、正面玄関からも、車いすで出入り出来る計画としています。	設計者
⑪	現在の庁舎跡地はどのようにする計画なのか。	現在、検討している段階です。	町長
⑫	現在の庁舎の延床面積はどれくらいか。	本庁舎、別館、第2庁舎、第3庁舎を含めて約2,400㎡です。	事務局
⑬	大雨が降ると安藤川が溢れ、けやき保育園横の道路が冠水したことがあります。新庁舎は大丈夫でも、そこに行くまでの道路が心配です。田んぼや川の整備の必要があるのではないか。	現在、コミュニティセンター一脇の道路整備を行っていますが、排水関係も併せて整備を行います。既に安藤川も整備されておりますので、支障のないようになるものと考えております。	町長
⑭	過去のデータを振り返るなど、雨量のチェックはしているのか。現在の高さで災害対策本部が冠水しては困る。	町のハザードマップや県等の雨量の記録などを参考に支障のないように進めています。	設計者
⑮	新庁舎の駐車場は何台くらい予定しているのか。また、職員駐車場はどこになるのか。	概ね150台です。職員駐車場は、今回の敷地以外で対応したいと考えています。具体的には、コミュニティセンター南側総合運動場脇の駐車場や東側の砂利駐車場、また、平日なので平成の森公園北側駐車場など庁舎から離れた既存施設の利用を考えています。	設計者 事務局
⑯	屋根の一体型太陽光パネルで電気を有効活用とありましたが、全体で何キロワット発電するのですか。また、年間どのくらい売電ができるのか。	現在、設計の検討中ですが20～30キロワットを見込んでいます。発電する電力は、庁舎内で消費してしまうと思われるので、売電するまでには至らない見込みです。	設計者